



統計スポット情報

No. 108

H17. 6. 30

福井県総務部政策統計室

伸びる中古自動車小売業

経済産業省の統計調査の1つに「商業統計調査」があります。この調査は、日本標準産業分類「大分類J—卸売・小売業」に属する全事業所が調査対象となっており、県内事業所の皆さんに平成16年6月1日現在で、調査票を記入していただきました。

今回は「平成16年商業統計調査」の速報結果から、福井県の自動車・自転車小売業について見てみましょう。

◆事業所数、従業者数、年間商品販売額の全てで伸びる自動車・自転車小売業

自動車・自転車小売業は、事業所数が871（14年調査比0.3%増）、従業者数が5,693人（同1.7%増）、年間商品販売額〔平成15年4月1日～16年3月31日〕が1,476億円（同3.1%増）となり、中分類でみた小売業6産業分類※の中で、唯一全てが伸びました。

※小売業6産業分類…各種商品小売業、織物・衣服・身の回り品小売業、飲食料品小売業、自動車・自転車小売業、家具・じゅう器・家庭用機械器具小売業、その他の小売業

◆伸びる中古自動車小売業

自動車小売業のうち、中古自動車小売業は、事業所数が174（14年調査比46.2%増）となり、事業所構成比も14年調査から7.3ポイント増加し24.0%となりました。また、従業者数が1,085人（同69.3%増）、年間商品販売額が344億円（同61.2%増）となりました。

一方、自動車（新車）小売業は、事業所数が381（14年調査比13.0%減）となり、事業所構成比も14年調査から8.8ポイント低下し52.6%となりました。また従業者数が3,669人（同10.5%減）、年間商品販売額は996億円（同9.9%減）となりました。

これは、取扱商品販売額に占める中古自動車販売額の割合が大きくなったため「自動車（新車）小売業」から「中古自動車小売業」に移行した事業所や、産業分類において新たに「中古自動車小売業」に分類された事業所が増えたことによります。

自動車小売業産業分類小分類別事業所構成比

